

住まいの防犯

その1

住居への侵入ここがあぶない

一戸建て
住宅

中が見えない
バルコニー
囲いが格子になっていない
バルコニーは、侵入の際の
隠れ場所に。

足場になる
カーポート

足場はカーポート、雨どい
を伝って2階から侵入する。

防犯性能の
低い窓ガラス・
格子のない小窓

小窓は鍵を閉め忘れがちで
格子がないと簡単に侵入さ
れてしまう

見通しの悪い
塀、植栽

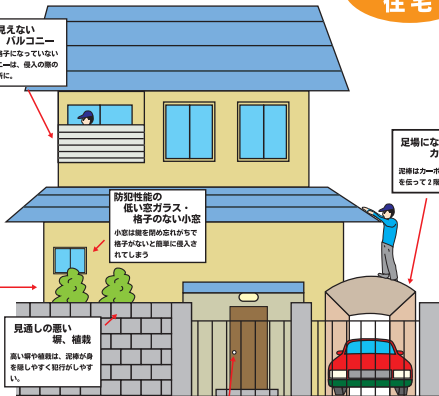
高い塀や植栽は、泥棒が身
を隠しやすく犯行がしやす
い。

人目につかない
勝手口

勝手口のドアは簡単に開け
られる数のものが多く、人
目が届きにくい。

ピッキングに
弱いドア

鍵穴が1ヵ所しかないドア
やピッキングしやすい鍵、
パールで開けやすい素材の
ドアは大変危険。

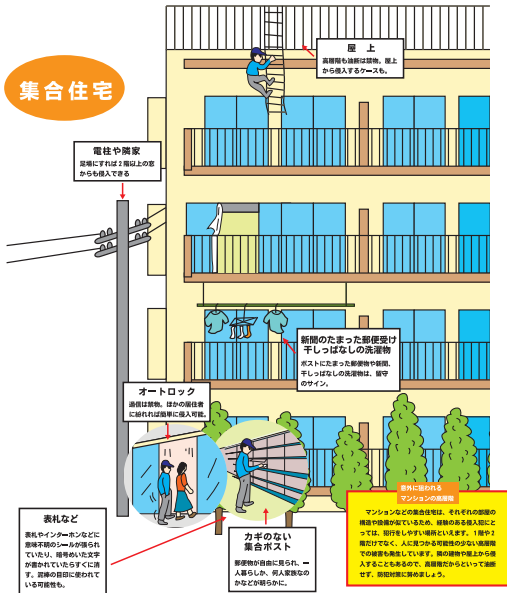


住まいの防犯

その2

住居への侵入ここがあぶない

集合住宅



ドア

カギを開けにくいタイプに替え、一つのドアに2種類を設置。ドアとドア枠の間にボールなどをさし込んでこじ開けられるので市販のプレートでふさいでおくこと。振動を感知する防犯アラームや、人の動きに反応するセンサーライトも効果的です。



こんな手口があります。



・ドアのこじ破り

ボール等の用具を用いてドアの隙間をこじ開ける



・ピッキング

特殊な工具を鍵穴に入れて解錠。防犯性能の低い錠では1分足らずで開いてしまいます。



・サムターン回し

ドアの隙間やドリルで開けた穴などから工具を差し込み、ドアの内側から錠を開閉するつまみ(サムターン)を動かす手口。

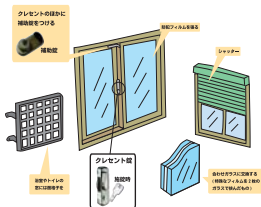
住まいの防犯

その4

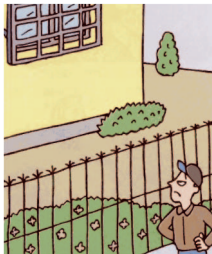
窓

一戸建て住宅は、ドアより窓から侵入されることが多くあります。クレセントと呼ばれる錠の周辺のガラスを破って侵入するので、割れにくいガラスへの交換や、頑丈な面格子をはめるなどの対策を。

窓の防犯対策例



庭



高い塀や植栽は外からの死角をつくり、侵入者の姿を隠してしまいます。塀は格子タイプのものが安心です。植栽はこまめに手入れし、外からの見通しをよくしましょう。

約7割の侵入犯が5分を超えれば犯行をあきらめます。空き巣対策は、犯罪者に手間をかけさせることがポイントです。